

高松市政記者クラブにも  
資料提供しています

平成 29 年 4 月 21 日 (金)  
瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局  
(香川県瀬戸内国際芸術祭推進課内)  
関守、竹田、吉井  
電話 087-813-0853

## ART SETOUCHI 2017 春イベント

# 「女木島名画座上映会 映画×ディナー×夜景」を開催！

30 名様限定、予約受付中！！

ART SETOUCHI 2017 の春イベントとして、依田洋一朗氏の作品「ISLAND THEATRE MEGI 『女木島名画座』」にて、映画の上映会とディナーがセットになった「女木島名画座上映会」を開催します！上映するのは、1988 年に公開された、女木島が舞台となっている「釣りバカ日誌」の第 1 作目。瀬戸内国際芸術祭の北川総合ディレクターが案内人を務め、映画を楽しんでいただいた後は、アート作品が併設されている「レストランイアラ 女木島」での特別なディナー！昨年の芸術祭で小豆島坂手地区の食プロジェクトを手掛けた料理人が、この日だけの創作料理を振る舞います！！  
30 名様限定の特別企画、ぜひお楽しみください！

### ■女木島『女木島名画座上映会』

・日 時 平成 29 年 5 月 5 日 (金・祝) 17:00~21:00

・場 所 【上映会】

女木島「ISLAND THEATRE MEGI 『女木島名画座』」

瀬戸内国際芸術祭 2016 作品 (作家：依田洋一朗)

シアター仕立ての絵画と映像によるインスタレーション。

装飾を作家自らがペインティングし、マンハッタンの古いシアターの記憶を凝縮する一作。

【ディナー】

レストランイアラ 女木島 (料理人 岸本等)

世界的に人気のアーティスト レアンドロ・エルリッヒの作品 2 点が設置されているアートサイトに併設されたレストラン。

岸本等 | 瀬戸内国際芸術祭 2016「瀬戸内『食』のフラム塾」修了生。「二十四の瞳」で有名な小豆島の作家 壺井栄の作品に描かれた小豆島の「食」と、島の産業 (醤油、素麺、オリーブ等) を合わせた新たな郷土料理を考案し、芸術祭会期中は月に一度の夜会を開催。

・上映作品 釣りバカ日誌 (解説 北川フラム)

平成元年のお正月映画として公開された記念すべき第一作。すでに輝かしいキャリアを築いていた西田敏行が、趣味と家庭のみに生きるサラリーマンをイキイキと演じた代表作。

・料 金 8,000 円 (食事代、往復船代) ※ドリンク代別

・その他 事前申込が必要です。

申し込み：新日本ツーリスト(株) TEL:087-823-5678

<http://www.kotobus-tour.jp/tour/s/s223.html>

お問合せ：NPO 法人瀬戸内こえびネットワーク TEL:087-813-1741

